

# 令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

一般財団法人沖縄県看護学術振興財団

事業名	事業内容
1 基金造成及び運用財産に関する事業	
(1) 基金造成	新規基金造成なし
(2) 運用財産	利息収入 13,940円 (内訳) 沖縄銀行与儀支店：6,294円 琉球銀行与儀支店：7,646円
2 運営管理に関する事業	
(1) 会議の開催等	<p>ア 令和3年度第1回理事会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の規定（理事会の決議の省略）及び定款32条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。</p> <p style="text-align: right;">(令和3年6月14日)</p> <p>第1号議案 令和2年度事業報告の承認の件 第2号議案 令和2年度決算報告の承認の件 第3号議案 令和2年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件 第4号議案 評議員会（評議員会の決議の省略及び報告の省略）の招集の件 第5号議案 令和3年度奨学金事業実施の件</p> <p>イ 令和3年度第1回（定時評議員会）は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条の規定（評議員会の決議の省略）及び定款第18条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。</p> <p>また併せて、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第195条の規定（評議員会への報告の省略）及び定款第19条の規定に基づき報告があったものとみなされた。(令和3年6月24日)</p> <p>第1号議案 令和2年度決算報告書（貸借対照表及び正味財産増減計算書）承認の件 第2号議案 一般財団法人沖縄県看護学術振興財団評議員、理事及び監事の改選の件 報告第1号 令和2年度事業報告について 報告第2号 令和2年度公益目的支出計画実施報告書について</p> <p>ウ 令和3年度第2回理事会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の規定（理事会の決議の省略）及び定款32条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。</p> <p style="text-align: right;">(令和3年7月9日)</p> <p>第1号議案 理事長の選定について 理事長 平良 健康 第2号議案 常務理事の選定について 常務理事 神里 みどり</p>

事業名	事業内容
	<p>エ 令和3年度第3回理事会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の規定（理事会の決議の省略）及び定款32条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。（令和3年11月4日）  第1号議案 評議員会の招集事項を以下のとおりとする。  開催方法 決議の省略の方法により行う。  議案 理事の選任の件</p> <p>オ 令和3年度第2回評議員会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条の規定（評議員会の決議の省略）及び定款第18条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。（令和3年11月18日）  第1号議案 一般財団沖縄県看護学術振興財団理事の選任について  理事 仲地 博</p> <p>カ 令和3年度第4回理事会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の規定（理事会の決議の省略）及び定款32条の規定に基づき行われ次の事項は、決議があったものとみなされた。（令和3年12月2日）  第1号議案 理事長の選定について  理事長 仲地 博</p> <p>キ 令和3年度第5回理事会を12月10日に開催し、本財団の運営及び職務の執行状況について、報告を行った。</p> <p>ク 令和3年度第6回理事会を令和4年3月10日に開催し、次の事項について、審議を行い、原案とおりに承認された。  また併せて、職務の執行状況について、報告を行った。  第1号議案 令和4年度事業計画の件  第2号議案 令和4年度収支予算書の件  第3号議案 基本財産取り崩しの件  第4号議案 評議員会招集の件</p> <p>ケ 令和3年度第3回評議員会を令和4年3月23日に開催し、次の事項について、審議を行い、原案とおりに承認された。  第1号議案 令和4年度事業計画の件  第2号議案 令和4年度収支予算書の件  第3号議案 基本財産取り崩しの件</p>
<p>3 定款に定める事業</p> <p>(1) 国際的保健看護人材育成事業</p>	<p>本財団は、国際的視野で活躍できる保健看護人材の育成を目的として、県立看護大学海外研修ハワイセミナー及び台北医学大学学生研修プログラムへの支援を行っている。しかし、コロナ禍の状況においては、国際的な往来が制限されるなどの事由から事業の実施は難しい状況となった。</p>

事業名	事業内容										
(2) 離島・へき地看護教育推進事業	<p>県立病院で行われるリモート会議及び研修会などの開催時に講師を招き、島嶼で活躍する看護師も参加できる取り組みへの助成(案)は、新型コロナウイルスの感染拡大で医療現場の負担が続いていることを鑑み留保している。</p> <p>あらたな助成(案)として、困窮している県立看護大学学生に対し、離島実習に掛かる費用助成の仕組みを作り、実施したいと考えている。</p>										
(3) 保健看護啓発事業	<p>保健看護研究活動をする個人4名に対し、800,000円を助成した。</p> <table border="1" data-bbox="555 645 1442 1014"> <thead> <tr> <th data-bbox="555 645 1219 689">研究テーマ</th> <th data-bbox="1219 645 1442 689">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="555 689 1219 768">1 「冠動脈疾患患者の不眠」の概念分析</td> <td data-bbox="1219 689 1442 768">200,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 768 1219 846">2 「クリティカルケア領域における熟練看護師が実践する終末期患者の家族看護」</td> <td data-bbox="1219 768 1442 846">200,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 846 1219 925">3 「褥瘡ケアにおける熟練皮膚・排泄ケア認定看護師の判断過程の可視化」</td> <td data-bbox="1219 846 1442 925">200,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 925 1219 1014">4 (仮)「精神障害者のエンパワメントを目指した地域生活支援のための共同連携」</td> <td data-bbox="1219 925 1442 1014">200,000円</td> </tr> </tbody> </table>	研究テーマ	金額	1 「冠動脈疾患患者の不眠」の概念分析	200,000円	2 「クリティカルケア領域における熟練看護師が実践する終末期患者の家族看護」	200,000円	3 「褥瘡ケアにおける熟練皮膚・排泄ケア認定看護師の判断過程の可視化」	200,000円	4 (仮)「精神障害者のエンパワメントを目指した地域生活支援のための共同連携」	200,000円
研究テーマ	金額										
1 「冠動脈疾患患者の不眠」の概念分析	200,000円										
2 「クリティカルケア領域における熟練看護師が実践する終末期患者の家族看護」	200,000円										
3 「褥瘡ケアにおける熟練皮膚・排泄ケア認定看護師の判断過程の可視化」	200,000円										
4 (仮)「精神障害者のエンパワメントを目指した地域生活支援のための共同連携」	200,000円										
(4) 看護学術書籍集積事業	<p>沖縄県立看護大学附属図書館の蔵書不足の解消にかかる費用(999,813円)の助成を行った。</p>										
(5) 奨学金の給付	<p>経済的に困難な状況に直面し、学びの継続が難しい沖縄県立看護大学の学生に対し、1団体から受領した寄附金50万円と本財団予算50万円を合わせ、100万円の予算を執行し、10名の学生に奨学金の給付を行った。</p> <p>(一人/100,000円)</p>										